

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成20年4月3日(2008.4.3)

【公開番号】特開2006-275948(P2006-275948A)

【公開日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2006-040

【出願番号】特願2005-98979(P2005-98979)

【国際特許分類】

G 04 C 3/00 (2006.01)

G 04 C 9/08 (2006.01)

【F I】

G 04 C 3/00 A

G 04 C 3/00 B

G 04 C 9/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月18日(2008.2.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転または回動する指針と、

文字、記号などの情報を電気光学的に表示する表示手段と、

前記表示手段に表示されている情報の表示形態を変更して表示する表示制御手段と、

を備えた電子機器において、

前記情報は、その少なくとも一部が、前記指針の回転または回動領域と重なる位置に表示される複数の情報であり、

前記表示制御手段は、前記指針が回転または回動する位置に応じて、

前記複数の情報にそれぞれ設定された優先順位に基づき、

前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする電子機器。

【請求項2】

前記表示制御手段は、

前記複数の情報にそれぞれ設定された優先順位に基づいて、

前記表示手段の表示領域内における、

前記複数の情報のうちの少なくとも一つの情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項1に記載の電子機器。

【請求項3】

前記表示制御手段は、

表示された前記複数の情報にそれぞれ設定された優先順位に基づいて、

前記表示手段の表示領域内における、

前記複数の情報のうちの少なくとも2つの情報の各表示位置を入れ替えて表示することを特徴とする請求項2に記載の電子機器。

【請求項4】

前記表示制御手段は、

前記指針が回転または回動する位置に応じて、

前記情報の表示位置を変更しなかった場合と比較して、
前記指針が前記情報を遮る範囲が少なくなるように、
前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1つに記載の電子機器。

【請求項5】

前記表示制御手段は、
前記指針が前記情報を遮る範囲がゼロとなるように、
前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項4に記載の電子機器。

【請求項6】

前記表示制御手段は、
前記指針が回転または回動する位置に応じて、
前記情報の表示位置を変更しなかった場合と比較して、
前記指針が前記情報を遮る時間が短くなるように、
前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1つに記載の電子機器。

【請求項7】

前記表示制御手段は、
前記指針が前記情報を遮る時間がゼロとなるように、
前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項6に記載の電子機器。

【請求項8】

前記表示制御手段は、
前記情報を前記表示手段の表示領域の上下方向に少なくとも2段に表示することを特徴とする請求項1～7のいずれか一つに記載の電子機器。

【請求項9】

前記表示手段に表示されている情報を、
前記情報とは同時に表示しない、一つまたは複数の情報（以下「別の情報」という）に切り替えて表示する切替スイッチを有し、
前記別の情報は、前記指針の回転または回動領域と、少なくとも一部が重なる位置に表示される情報であって、
前記表示制御手段は、前記指針が回転または回動する位置に応じて、
前記表示手段の表示領域内における前記別の情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項1～8のいずれか一つに記載の電子機器。

【請求項10】

時刻計時処理をおこなう計時手段と、所定の計測をおこなう計測手段と、を備え、
前記計時手段によって取得される情報よりも、
前記計測手段によって取得される情報の優先順位を高くすることを特徴とする請求項1～9のいずれか一つに記載の電子機器。

【請求項11】

前記表示制御手段は、前記計測手段によって取得される情報を所定のタイミングで更新することを特徴とする請求項10に記載の電子機器。

【請求項12】

前記指針は回転または回動周期の異なる指針を複数備え、
前記指針のうちの、前記周期の長い指針に対して、
前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする請求項1～11のいずれか一つに記載の電子機器。

【請求項13】

前記周期の長い指針は、時刻の分以上の回転または回動周期の指針であることを特徴とする請求項12に記載の電子機器。

【請求項 1 4】

時計としての機能を実現する文字板を備え、
前記文字板を 12 時の位置から 6 時の位置を結ぶ 2 線で 2 分割した領域のうちの 3 時を含む領域側に前記表示手段を設けた

ことを特徴とする請求項 1 ~ 1 3 のいずれか一つに記載の電子機器。

【請求項 1 5】

3 時の位置を含む領域に前記表示手段を設けたことを特徴とする請求項 1 4 に記載の電子機器。

【請求項 1 6】

回転または回動する指針と、
文字、記号などの情報を電気光学的に表示する表示手段と、
を備えた電子機器の表示制御方法であって、
前記情報は、その少なくとも一部が、前記指針の回転または回動領域と重なる位置に表示される複数の情報であり、

前記指針が回転または回動する位置に応じて、

前記複数の情報にそれぞれ設定された優先順位に基づき、

前記表示手段の表示領域内における前記情報の表示位置を変更して表示することを特徴とする表示制御方法。